

東海ブロック鳥羽大会報告



高 藤 孝 司

会 長 牛 丸 圭 五

東海ブロック大会とは、なんぞやと会員の皆様方は今一つ理解がしにくいと思います。東海地区（愛知・三重・岐阜）の商工会議所青年部が一同とまではいきませんが参加して行く会議です「大騒ぎ」とも言います。

しかし、それによつての開催地域の経済効果は計り知れないそうです、1000人程度の間人が東海ブロック大会だけで約2日間滞在します。鳥羽大会に参加して感じたことは高山はまだまだってことです、繁華街は寂れて高山の比じゃありませんでした。でも、行く行くは高山もあなるのかなと思ったら非常に怖くなりました。だからこそ私達がんばりましょうよ。実を言うと私も当部会が全国組織（全国商工会議所青年部連合会）に入ったら「辞めちゃおっかなあ〜」と思ってました。でも、高山が衰退したら当然私達も一緒です。高山に居て商売をしている限り「観光」というものに何らかの関わりを持ちながら生きています。

だから当部会の会員皆さん、2年後の平成14年の東海ブロック大会高山大会に参加して大騒ぎしましょう！！

ブロック大会の内容について感想は別の方に任せるとして、私は大会の前日に開催された東海地区の会長会議についてお話しします。

- ・平成12年度全国大会は11月17日(金)、18日(土)に鹿児島で開催
- ・平成12年度全国会長会議2月8日(木)、9日(金)に半田で開催
- ・平成13年度東海ブロック会長会議平成13年春に高山で開催
- ・平成13年度商青連出向役員かつ東青連副会長大西一司で決定
- ・商青連、東青連のホームページ開設
(<http://www.cci-k.or.jp/toki/>)

上記のようなことが決定され、その他各地区青年部会の活動報告等もありました。もっと詳しい内容については高山商工会議所青年部会のホームページをご覧ください。

最後に東海大会出席された皆さんお疲れ様でした、水谷委員長大変でしたがありがとうございました。

県連の幹事会のご報告



村尾 泰行

8月24日に高山において岐阜県商工会議所青年部連合会(県連)の幹事会が開催されました。県連には、高山のほか、各務原・関・恵那・美濃加茂・可児の合計6単会が加入しており、2ヶ月に1回、各地にて会議を開き情報交換等を行っています。

今回は次年度の全国商工会議所青年部連合会(商青連)への岐阜県からの出向人事が協議され、高山から1名商青連へ出向することで合意しました。その後キッチン飛騨にて飛騨牛とワインに舌鼓を打ちながらの懇親会が行われ、更なる情報交換を行い有意義な会合となりました。

執行部4名、会員開発委員4名、事務局1名、新入会員6名、それから、当日急に来られなくなった新入会員の代わりに、広報委員の中田君に取材を兼ねて宴会にも出席してもらい、合計15名のメンバーで行いました。

定刻より10分遅れて、18:40より牛丸会長のあいさつにより開会。商青連の事や、2年後に予定されている、東海ブロック大会の事などを話して頂き、新入会員の皆さんは、会へ対する意識がよりいっそう高まった事と思います。

それから乾杯の後、歓談へ。とにかく、ざっくばらんに親睦を深めましょうと言う事で、祝い唄はやめて最初からお互いにお酒を注ぎ合い、楽しく会は進行しました。

1時間程経過した頃、出席者の皆さんに自己紹介をして頂き、その後歓談へ。時節柄オリンピックの話題などで盛り上がり、あっという間に時間が過ぎてしまい、9時15分頃閉会となりました。激励会の目的である親睦を大変深める事ができ、とても内容の濃い会となったと思います。

当日2名の新入会員が欠席した為、新入会員の欠席が合計4名となり残念でした。

なお、京や様にはかなりご無理を聞いていただき、食べきれない位の美味しい料理を、大変お値打ちにして頂き、出席者全員が大満足でした。本当に有難うございました。

当日ご出席頂いた皆さん、そして、牛丸会長にはお酒を2升頂戴しまして、有難うございました。

西条 YEG との交流会

新入会員奨励会報告



森下 智樹

9月18日(月)京や様におきまして、今年度の新入会員奨励会を開催致しました。



専務理事 谷口 欣也

去る9月9日、愛媛県から西条 YEG のメンバー27名が高山に訪れました。来訪の目的は今年で15回目となる「先進地視察」で、光栄にも我が高山 YEG がその「先進地」に選ばれたのです。実は西条 YEG の来訪は平成4年に次ぐ2回目で、その時のインパクトの強さ、人口比率で会員数

数が多いこと、そして観光地としての魅力が高山を選択していただいた理由と思われます。今年創立19年目を迎え、商青連（全国商工会議所青年部連合会）に役員を送り込んだこともある西条にとって、「会のための会ではない。商青連には加盟しない。」とする高山のその後の姿を見てみたかったようです。

市内観光をした後、地場産センターに来ていただき、高山からは役員5名が参加して、それぞれの事業報告および意見交換などを議題に会議を開催しました。西条の会員数は75名で高山の約半数ですが、毎月開催する例会の平均出席率は7~8割に達し、また会発足当初は行わなかったイベントも、ここ数年その必要性を感じて開催するようになり、その事業の参加率は9割を超えるということです。また女性会員の活動が活発で、今回の研修旅行でも委員長が女性の総務委員会は委員11名中10名が参加していました。その他に工夫を凝らした会員手帳、名刺、広報誌を作成して、我々が学ぶことの多い会議となりました。

その後場所を移して懇親会を行い、互いの地に伝わる「伊勢音頭」、「祝歌」を披露するなどして交流を深め、最後に来年の西条 YEG 創立 20 周年式典に高山 YEG から参加する事を誓い合いました。

平均出席率は7~8割に達し、また会発足当初は行わなかったイベントも、ここ数年その必要性を感じて開催するようになり、その事業の参加率は9割を超えるということです。また女性会員の活動が活発で、今回の研修旅行でも委員長が女性の総務委員会は委員11名中10名が参加していました。その他に工夫を凝らした会員手帳、名刺、広報誌を作成して、我々が学ぶことの多い会議となりました。

その後場所を移して懇親会を行い、互いの地に伝わる「伊勢音頭」、「祝歌」を披露するなどして交流を深め、最後に来年の西条 YEG 創立 20 周年式典に高山 YEG から参加する事を誓い合いました。

るスポーツ交流会に出席しました。参加者は、牛丸会長、長瀬英高副会長、谷口欣也専務理事、柿本公秀広報委員長と私の5名でした。今回の交流会の内容は、秋の味覚の王者松茸狩りとの事で、恵那への道すがら、金曜日に雨が降ったし、これは松茸が生えるのに好条件だと、取らぬ狸の皮算用をしながら、今朝家族が期待交じりに妙にやさしく送り出してくれたことを思い出しプレッシャーを感じていました。国道沿いで売っている松茸の看板を見ながら、1本も取れなかったら買って帰らなければと懐具合を心配しつつ恵那への到着となりました。

集合場所から恵那の青年部の方の案内で松茸山に向かいましたが、山の中へどんどん入って行き結構山の上まで登ったところが会場でした。県連の会議を山中で先ず行い、その後2時間の松茸およびその他の茸をどれだけ取れるか（たべられるのを）総量で各青年部会ごとの競争となりました。山中を枝を掻き分け、顔や頭に蜘蛛の巣をつけ松の木の本根元に目を凝らし、斜面を登り、腰痛に耐えながら茸をいや何が何でも松茸をと右へ左へと探しましたが、結局1本の成果もなく終わりました。競走の結果、高山の青年部会は、松茸なし、その他の茸は、食べられるのが4本と山育ちにしては、残念なものでした。

しかしながら他の青年部も同様で、参加者のうち松茸を手にしたのは、恵那の方1名だけでした。今朝、送り出してくれた家族のことを思い出し、これはまずいことに... 帰りにやはり松茸を買って帰らなければ... また懐具合を心配しつつ松茸尽くしの懇親会になりました。山の空気は、すがすがしく。土瓶蒸しなどいただいておりますら、お土産に松茸が2本いただけると知り、しみじみと安堵いたしました。恵那青年部の皆様の温かいおもてなしに、感謝しながら家路となりました。

私、初めての松茸狩りでしたが、久しぶりにワクワクとした一日でありました。会員のみならず、こんな活動もあります。

参加してみませんか？



スポーツ交流会

会計 大下 富雄

10月22日の日曜日に恵那商工会議所青年部の主催による



副会長 長瀬 英高

去る10月22日(日)恵那の地で第4回幹事会並びにスポーツ交流会が開催されました。

参加者は、牛丸会長、谷口専務理事、柿本広報委員長、大下会計と長瀬、以上5名です。

恵那峡ランド前に集合し、そこから会場である夜泣松と言うところに、恵那のメンバーの車を先導に、山の中へと分け入ってようやくたどり着いたのが、山の番小屋(屋根だけで壁のない建物)でした。

到着後、幹事会を開会し、各単会報告等を行いました。

そして、いよいよ本日のメインであるスポーツ交流会「山のお宝さがし大会」キノコ(松茸?)狩りの始まりです。

簡単なルール説明のあと、他の単会のメンバーと共に山の中へと入ったのです。最初は、体くらい見つかるだろうと考えていましたが、現実には甘くないものです。約2時間赤松林の中を探したのですが、汗をかいただけで、残念ながら見つめることが出来ませんでした。参加者約20名の中で、やはり地元の利か、恵那のメンバー一人だけが、松茸を体取ってきました。我が高山メンバーは、一人が、山の中で迷子になりそうになったくらいで、他のキノコの収穫も少なく残念な結果となりました。

そのあと、懇親会に入り、おいしいキノコづくしのすき焼き等をいただきお開きとなりました。

柿本君には、行き帰りの運転ご苦労様でした。



私の会社

牛丸 圭五

私の会社は現在株式会社牛丸商店と高山三協サッシ販売株式会社2つあります。

牛丸商店では

農業資材(鉄骨・パイプハウス、フィルム類、農業設備全般)

物流資材(ppパレット、コンテナ、フィルム類、その他機材)

家電製品(冷房暖房器具、調理小物)

包装資材(ラップ、トレー、結束資材、機材)

生活資材(除雪器具、荒物雑貨、金物雑貨、ギフト)

などを販売、加工、施工工事しております。加えて環境事業として産業廃棄物処理業を修得して、販売したフィルム等をサーマルリサイクルへ、農薬等薬品類は適正に処理する事業を行っています。

高山三協サッシ販売株式会社ではその名の通り岐阜県の三協アルミニウム代理店として

住宅建材(サッシ、建材、エクステリア等)

住宅設備(流し台、ガレージ、ユニットバス、物置)

などを販売、加工、施工工事を行っています。

現在営業エリアは岐阜県全域と福井県、富山県の一部です。

今後とも何かありましたらお話しください

情報ください

会員の方の御結婚、お子さんの誕生などの情報がありましたらNEW AGEに掲載したいと思っておりますので広報までご連絡ください。

連絡先 FAX 0577-33-0061

e-mail kakimoto@chive.ocn.ne.jp 柿本 公秀



高山商工会議所青年部会

〒506-8678 高山市天満町5-1

高山商工会議所内

☎0577-32-0380